

## 取扱説明書

品番/NSD-OA4

## 1.ご使用の前に

- 本体の開口部（刃の下）には絶対に指や手を入れないでください。けがをする危険性があります。
- 製品の設置は水平な安定した場所に置いて使用してください。不安定な場所で設置、保管しないでください。持ち運びの際は刃を上げた（ロックされた）状態で、2人以上で下から持ち、製品の重量バランスに気をつけてください。
- 製品にはサビ防止、潤滑剤として油を塗布しています。不要な油を布・ウェスなどで拭き取り、クリーニングおよび不要な紙で試し切りしてからご使用ください。
- 使用中に異常があった場合、作業を中止し確認してください。

## ■ 免責事項

- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害、けがなどについては、弊社は一切責任を負いません。
- 弊社の責任以外での第三者による行為、その他のけがなどの事故、お客様の過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用中に発生した用紙や冊子、本などの破損、または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求について、弊社は一切責任を負いません。

## 2.安全上の注意

## ■ 使用環境・使用条件に関するご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかる所などでは使用しないでください。サビや故障、変色の原因となります。
- お子様の使用やお子様のいる場所での設置、保管はしないでください。
- 製品を使用されるときは、水平な安定した場所に置いて使用してください。不安定な場所で設置、保管しないでください。

## ■ 使用方法に関するご注意

- △ 本体の開口部（刃の下）には絶対に指や手を入れないでください。指や手を切断するような重大事故につながります。
- △ 直接刃先に触れないでください。指や手を切断するような重大事故につながります。
- △ 可動部のすき間に手や指を入れないでください。指や手をはさんでけがをすることがあります。
- ホッチキスの針やクリップ等の金属類は、必ず取り除いてからご使用ください。刃の破損や故障の原因となります。
- 紙以外は裁断しないでください。刃の破損や故障の原因となります。
- 裁断能力以上の用紙枚数を裁断しないでください。刃の破損や故障の原因となります。
- クリーニングしてからお使いください。
- 製品にはサビ防止、潤滑剤として油を塗布しています。不要な油を布・ウェスなどで拭き取ってからご使用ください。
- 試し切りしてからお使いください。
- テープル、目盛りの寸法表示は目安です。裁断物のセット方法によっても若干の寸法誤差が生じることがあります。
- 用途以外の使用は一切行わないでください。紙の裁断物以外は行わないでください。
- 使用後は紙押さえを一番下まで下ろし、刃を上げた（ロックされた）状態で保管してください。ロックしないと、事故につながります。

## ■ 保守点検に関するご注意

- お手入れの際には、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどい場合には、うすめた中性洗剤を含ませた布でかるく拭いて汚れを落とし、その後洗剤が残らないよう水拭きおよびから拭きをしてください。ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- 製品の改造や、部品がはずれたままで使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
- 各部に不具合がでたり切れ味が低下したときはメンテナンスしてください。
- 刃、受け木は消耗品です。ご使用にともない刃や受け木も摩耗します。不具合状態・切れ味が低下したまま使用すると通常の裁断ができず、けがの原因となります。取扱説明書をお読みいただき十分にご注意の上、調整、交換作業を行ってください。
- メンテナンスサービスに関して
- メンテナンスに関しての出張対応や刃の研磨は行っておりません。部品の交換、メンテナンスは原則としてお客様で行っていただくこととなります。お客様でのメンテナンスに問題が生じた場合はご購入店を通じて、もしくは別記宛先までご連絡ください。

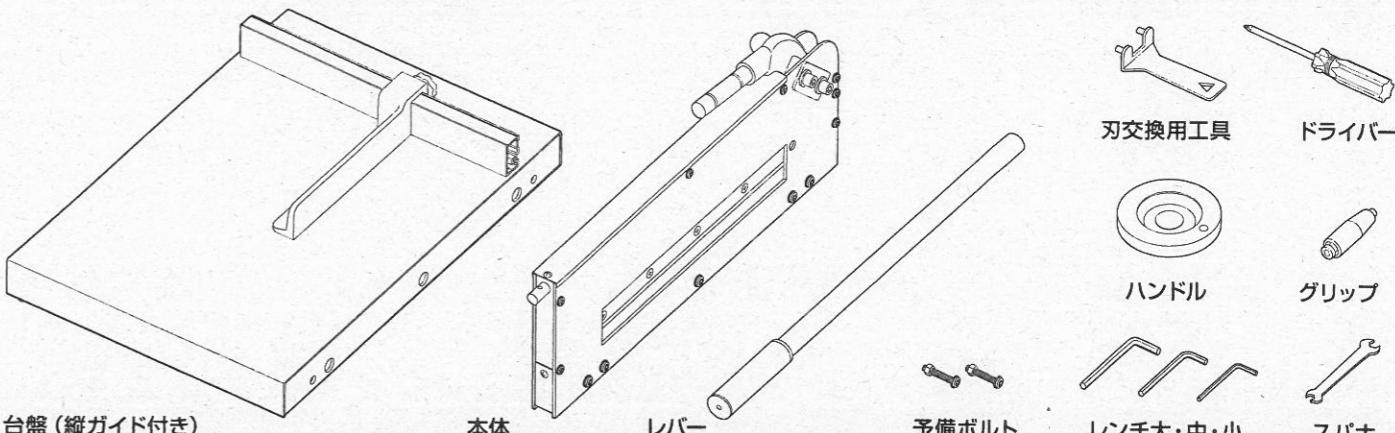
## ■ 保管、破棄

- 製品を立てかけて保管しないでください。倒れて破損や故障、けがの原因となります。
- 製品を第三者に貸与したり譲渡したりする場合には、この取扱説明書を必ず添付し、取扱方法を十分に説明してください。

このたびは、弊社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

- この説明書は製品のご使用にあたり、注意していただきたい事項について説明したものです。ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 3.部品の確認

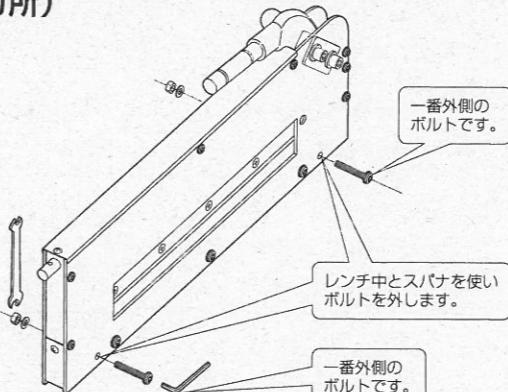


## 4.組立方法

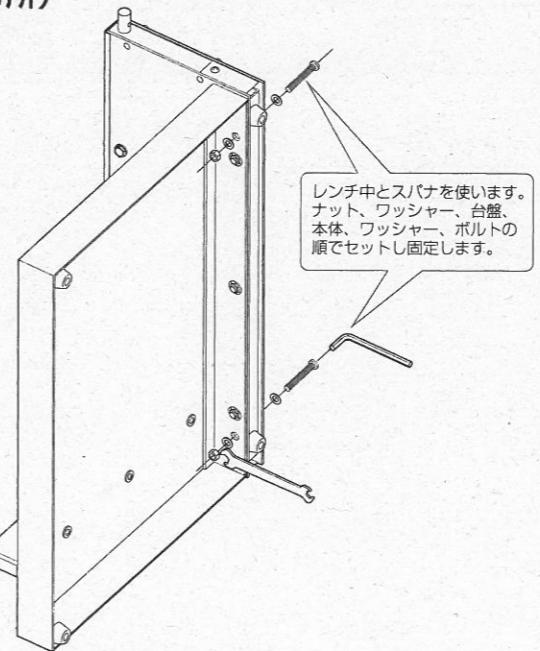
△注意 組立作業を行う際に、本体の開口部（刃の下）には絶対に指や手を入れないでください。

- ※ 一人で組立が困難な場合2人以上で作業を行ってください。
- ※ 組立作業、メンテナンスを行う際には、十分なスペースを取り、机や床にキズを付けないよう、厚めの段ボールや毛布などを敷いて作業を行ってください。安全のため、油汚れを防ぐために、軍手をはめて作業を行って頂く事をおすすめします。

1.本体の所定の仮止めボルトを外します。  
(2力所)



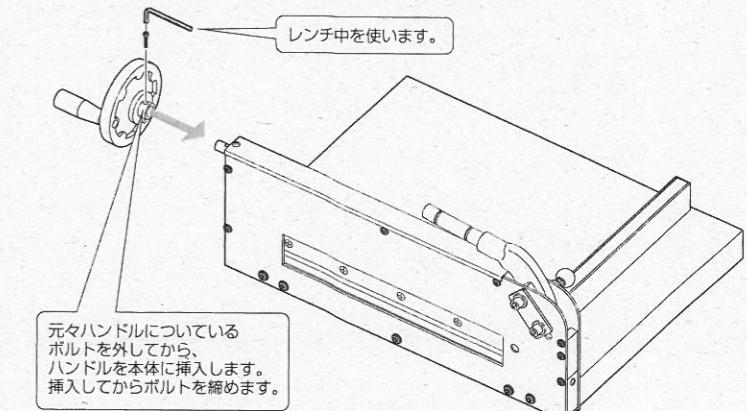
2.外したボルトで台盤と本体を固定します。  
(2力所)



## 3.ハンドルにグリップをセットします。



## 4.本体にハンドルをセットします。



## 5.本体にレバーをセットして完成です。

